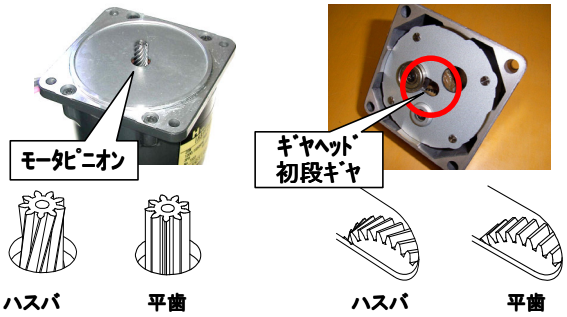
ギヤヘッド取扱説明書

この度は、当社のギヤヘッドをお買上げ頂き
ありがとうございます。
ご使用の前に、この説明書を
お読み頂き、正しくご使用下さい。

●モータとギヤヘッドを取付ける際、
ピニオンやギヤに傷が付きますと異常音の発生や寿命の低下につながります。
充分にご注意下さい。



■付属品
取付けネジと平行キーが付属して有ります。
お確かめ下さい。
・取付け用ネジ、6角ナット、バネ座金…各4個
・平行キー（出力軸にキー溝加工のあるもののみ）…1個

■注意
改良の為、お断りなく仕様を変更することがありますので
ご了承下さい。

●直結できるモータ （ハスバ タイプ）

モータとギヤヘッドの品名を確認して下さい。

（例）●モータの品名 IH 8 PF 25 N　●ギヤヘッドの品名 8 H30 F N

N表示直結OK
F表示直結OK
同型表示直結OK
● 3表示が合えば直結OK

●直結できるモータとギヤヘッド（F表示部）

モータ	ギヤヘッド
P	表示なし
PF	F 又は FB
PK	KB
PE	EB

●直結できるモータ （平歯 タイプ）

モータとギヤヘッドの品名を確認して下さい。

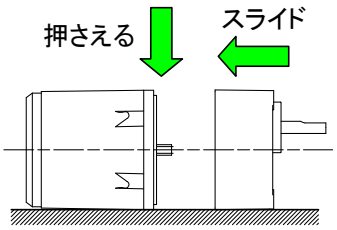
（例）●モータの品名 DMN37J 8 HFP B　●ギヤヘッドの品名 8 DG30 F

F表示直結OK
同型表示直結OK
● 2表示が合えば直結OK

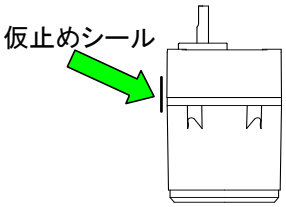
●直結できるモータとギヤヘッド（F表示部）

モータ	ギヤヘッド
HP	表示なし
HFP	F

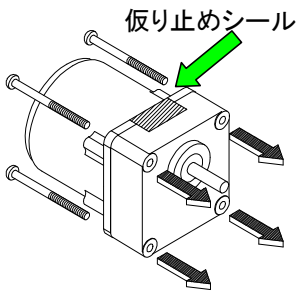
●取付け手順(推奨例)



手順①
平らな板などの上にモータとギヤヘッドを置き、平行になる様どちらかを傾けながら静かに合せ込んで下さい。
（取付けて下さい）



手順②
合せたモータとギヤヘッドを立てた状態で、付属の仮止めシールにて仮固定する。
（取付け時の脱落防止用）



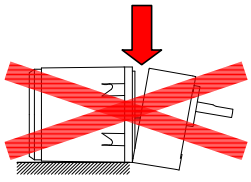
手順③
モータとギヤヘッドが仮固定された状態で機械装置などに組付け、付属のネジで固定する。

●ギヤヘッド出力軸回転方向

ギヤヘッド形式	モータと同方向減速比	モータと逆方向減速比
4H□FN, 4H□FBN	3～9, 25～60	12.5～18, 75～180
4H□EBN-100	5, 10, 30, 50	15, 20
6H□N / 6DG□	3～18, 150～450	25～120, 500～1800
6H□FN / 6DG□F	3～9, 50～180	12.5～36
6H□FBN	3～18, 75～180	25～60
6H□EBN	5～20	25～50
7H□FN, 7H□FBN	3～18, 50～180	25～36
8H□N / 8DG□	3～18, 187.5～450	25～180, 500～1800
8H□FN, 8H□FBN / 8DG□F	3～18, 50～180	25～36
8F□EBN	5, 10	25, 50
9H□FN, 9H□FBN	3～18, 50～180	25～36
9H□KBN	3～9, 25～60	12.5～18, 75～180
9H□EBN	3～10, 25～60	12.5～18, 75～180
12H□FBN	5～36	50～180

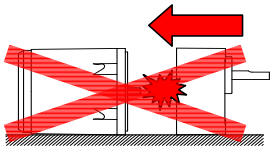
●取付け時の注意

①



ギヤヘッドとモータに隙間がある状態で
ネジ止めするとピニオンやギヤに傷が付きます。
（ギヤヘッドを回転させ、ギヤとピニオンを合せて下さい）

②



ギヤヘッドとモータを早く取付けると
ピニオンやギヤに傷が付く原因となります。
（ピニオンとギヤは傷付きやすい）

●伝達部品を取付ける際の注意

ギヤヘッドの出力軸に衝撃を与えないで下さい。
軸受に悪影響を与えます。特にキーを差し込む
ような場合はハンマーなどで叩かない様にして下さい。